

習志野市議会議員 新社会の会

# 藤崎ちさこ

市議会ニュース

2020年7月発行

習志野市袖ヶ浦

責任者 藤崎ちさこ

☎ 090-8312-7845



## 2020年6月市議会

いち早く！

### コロナ禍に支援を

新型コロナウイルス感染症による国の緊急事態宣言が解除され、市立小中学校、高校も異例の体制で再開されました。これまでに経験したことのない、社会・生活様式を作り出していかなければ、安心して暮らすことができなくなりました。

さて習志野市議会は、6月1日に2020年第2回定例会が招集され、6月23日まで議案を審議しました。今議会は、感染症対策を取りながら、2020年度一般会計、特別会計補正予算案、一部条例改正3件、専決処分の承認9件等の審議をしました。ほぼ全て新型コロナウイルス感染症に対応する審議となっています。主な議案をご紹介します。

#### ◎2020年度一般会計補正予算（第4号）

【補正額】2億1,179万円

【歳出概要】

- ・介護保険特別会計繰出金
- ・小中学校ネットワーク整備事業  
小中学校に1人1台の端末を活用できる高速大容量の情報通信ネットワーク環境を整備する。

#### ◎特別職の職員の給与に関する条例の改正

市長・副市長・教育長・公営企業管理者の給与の減額措置を講ずるため、改正。

- ・月額及び期末手当を10%減額
- ・（期間）2020年7/1～2021年3/31

#### ◎中小企業資金融資の利子補給に関する条例の改正

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、融資を受けた中小企業者に対し、借入金の利子について、全額を補給する。

#### ◎介護保険条例の一部改正

- ・消費税率10%への引上げによる低所得者の保険料負担軽減のため、保険料を下げる改定をするもの。

#### ◎新型コロナウイルス感染症対策に係る事業について、「専決処分」の承認

##### 【解説】専決処分とは？

予算の補正や条例の改正等を行うにあたり、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がない場合、首長の権限で決定し、のちに議会の承認を得ること。

今回の専決処分の主なものは、

#### ①新型コロナウイルス感染症生活資金貸付・経営支援金貸付事業（無利子）

【補正予算額】1億1,005万円

#### ②新型コロナウイルス感染症

特別定額給付金給付事業・子育て世帯への臨時特別給付金支給事業

【補正予算額】177億7,462万円

- ③新型コロナウイルス感染症に係る  
生活困窮者自立支援  
介護サービス事業者支援  
障害福祉サービス事業者支援  
民間保育施設入所児童助成  
ひとり親家庭等臨時特別支援給付金  
地元のちから復活応援  
救急活動事業  
給食センター管理事務  
単独校給食運営費  
【補正予算額】5億6,897万円



- ④新型コロナウイルス感染症に係る傷病  
手当金支給のための補正予算・条例改正  
【補正予算額】160万円  
国民健康保険、後期高齢者医療に関する  
条例改正2件
- ⑤新型コロナウイルス感染症対策基金設置  
新型コロナウイルス感染症対策に係る事  
業を推進するため、市民等からの「寄附」  
による支援を受ける基金を設置。
- ⑥固定資産税関係の市税条例の一部改正
- ・所有者不明土地等に係る課税制度の見直し。
  - ・「わがまち特例」の縮減と廃止。

- ⑦新型コロナウイルス感染症等に係る  
市税の徴収猶予の特例  
新型コロナウイルス感染症の影響によ  
り収入が大幅に減少（前年同期比、20%  
以上減少）した場合に、無担保かつ延滞  
金なしで1年間、徴収猶予できる。
- ◎続いて、一般質問についてご報告します。  
今回の一般質問は、新型コロナウイルス  
感染症対応のため時間が短縮となりまし  
た。私の一般質問は次の通りです。

## 1、放課後児童会について

【質問：藤崎】

放課後児童会の利用率は、自粛の要請の  
効果で3月から5月へと徐々に減ってい  
った。ご協力に対する、児童育成料の減免  
はどのようなものだったのか、伺う。

【答弁：こども部長】

児童育成料とおやつ代の、全額減免や半  
額減免を行った。6月も自粛の要請をし、  
ご協力に対し減免を行う。

【質問：藤崎】

6月1日からの学校の分散登校中も、児  
童会は午前8時から午後7時まで開室さ  
れた。分散登校に応じて、どのように運営  
したのか、伺う。

【答弁：こども部長】

午前登校の児童は、学校で配られた給食  
を持って児童会に登室し、児童会で昼食。  
午後登校の児童は、午前8時に児童会に登  
室し、午後の学校登校時間に応じて学校に  
移動し、給食を食べて、授業の後に児童会  
に戻るといった運営をした。

【質問：藤崎】

学童保育の運営基準の見直しが求めら  
れるのではないかと。例えば、現在は1人  
当たりの面積1,65㎡であるが、密になら

ないために面積基準を見直すなど。

【答弁：こども部長】

放課後児童会は厚生労働省令の基準に基づき運営をしている。これからの運営は、基準を遵守するとともに、実生活で工夫などをし、感染症拡大防止に努める。

【要望】

この度のコロナ対応で放課後児童会の支援員・補助職員さんには、重労働をお願いした。特別手当の支給など、労をねぎらうことをお願いしたいと要望する。

## 2、小中学校の現状と今後について

【質問：藤崎】

3月から学校が休業となって、子どもたちの「学びの権利」が突然奪われた。学習に対する不安を抱える児童生徒が多い。オンライン授業の環境整備は進められるが、同時に児童生徒の学習意欲も高める必要がある。市はどのように取り組んでいくのか、伺う。

【答弁：学校教育部長】

6月1日から、家庭学習の状況の把握に努めた。学校と教育委員会が連携している。オンライン授業でも子どもたちが進んで学べるよう、指導方法について研究を進める。

【質問：藤崎】

学校の休業中の、児童生徒の身体の状態について、また、不登校・虐待の恐れ、心の健康について、どのように把握し、対応したのか、伺う。

【答弁：学校教育部長】

学校再開時、教育相談を行い、休業中の生活について確認している。不登校の傾向のある児童生徒には、未然防止、初期対応の支援をするように、学校に指示。虐待の恐れがある児童生徒については、週1回以上の家庭訪問により、状況把握に努めている。

## 3、民間保育施設の助成事業について

【質問：藤崎】

認可保育所は国の制度によって保育料を減免されたが、認可外保育施設は対象外。そこで習志野市は独自に認可外保育施設の減免分の保育料を助成する事業を行った。今後も継続か、伺う。

【答弁：こども部長】

第2波による感染拡大により、登園自粛を要請する必要となった場合、減免分の助成の再実施を検討する。

【質問：藤崎】

幼稚園類似施設は国の「幼児教育・保育無償化」の対象外。幼稚園類似施設が認可施設へ移行するために習志野市ができる支援について、伺う。

【答弁：こども部長】

国は、認可施設への移行に向けた課題の整理、計画策定のための調査事業を実施する。本市はこの調査事業に応募した。今後の国の動向を注視する。

## 議案・陳情に対する賛否の理由

【2020年度一般会計補正予算】

新型コロナウイルス感染症対策をいち早く行うものであるため、賛成。

【特別定額給付金等の専決処分】

新型コロナウイルス感染症対策として全ての国民に経済的支援を行うものであるため、賛成。

【習志野市独自の支援等の専決処分】

国の支援を補う、習志野市独自の支援をいち早く行うものであるため、賛成。

【消費税減税を求める陳情】

新型コロナウイルス感染症の影響で、落ち込んだ経済を立て直すため、消費税減税を求める陳情であるため、賛成。

## 議案・請願・陳情に対する議員の賛否

所属会派	氏名	2020年度一般会計 補正予算	特別定額給付金等 の専決処分	習志野市独自の 支援等の専決処分	消費税減税を 求める陳情
新社会の会	藤崎ちさこ	○	○	○	○
市民の会	宮内 一夫	○	○	○	○
日本共産党	谷岡 隆	○	○	○	○
	荒原ちえみ	○	○	○	○
	入沢 俊行	○	○	○	○
環境みらい	央 重則	○	○	○	○
	市角 雄幸	○	○	○	○
	中山 恭順	○	○	○	○
	市瀬 健治	○	○	○	○
民意と歩む会	木村 孝	○	○	○	○
	佐野 正人	○	○	○	○
	立崎 誠一	○	○	○	○
	宮城 壮一	○	○	○	○
都市政策研究会	平川 博文	○	○	○	×
真政会	荒木 和幸	○	○	○	×
	宮本 博之	○	○	○	×
	鮎川 由美	○	○	○	×
	斎藤 賢治	○	○	○	×
	佐々木秀一	○	○	○	×
公明党	小川利枝子	○	○	○	×
	清水 晴一	欠席	欠席	欠席	欠席
	布施 孝一	○	○	○	×
	真船 和子	○	○	○	×
	木村 孝浩	○	○	○	×
元気な習志野 をつくる会	田中真太郎	議長	—	—	—
	関根 洋幸	○	○	○	×
	高橋 正明	○	○	○	×
	相原 和幸	○	○	○	×
	飯生 喜正	○	○	○	×
	清水 大輔	○	○	○	×
<b>結果</b>		<b>全員賛成 可決</b>	<b>全員賛成 可決</b>	<b>全員賛成 可決</b>	<b>13 : 15 不採択</b>